



平成 25 年 12 月 25 日

各 位

社 名： 株 式 会 社 ア ー ク
代 表 者 名： 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 康 夫
(コード番号： 7873 東証第一部)
問 い 合 せ 先： 取 締 役 吉 田 正 明
TEL： 06 (6260) 1040

子会社（サンジェントグループ3社）の異動（譲渡）及び

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 12 月 25 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である ARRK Shangent Co., Ltd.（以下、「サンジェント」といいます。）の保有株式の全部をサンジェントの董事長である詹銀豊氏へ譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

これに伴い、平成 26 年 3 月期第 3 四半期において特別損失を計上する予定でありますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社が平成 12 年 4 月に連結子会社化しましたサンジェントは、主に試作型、量産金型の設計・製造販売を行っております。また、サンジェントの子会社として平成 16 年 3 月に設立しました Arrk Shangent Dongguan Co., Ltd.（以下、「ドンガン」といいます。）及び平成 16 年 9 月に連結子会社化しました Arrk Precision Mold Co., Ltd.（以下、「プレシジョン」といい、以下、3 社を「サンジェントグループ」と総称いたします。）があります。

当社は、デザイン・設計及び試作を中心とする開発支援事業と、サンジェントグループを中心とする金型設計・製造等を扱う事業との事業連携を強化すべく、規模の適正化を図りながら一体となってビジネスを展開してまいりました。

然しながら、サンジェントグループにつきましては、この度、チャイナリスクへの対応及び調達先の多様化を図る観点から見直した結果、株式を譲渡することと致しました。

2. 株式譲渡する子会社の概要

①サンジェント

(1) 名 称	ARRK Shangent Co., Ltd.	
(2) 所 在 地	5F 111-32, Sec 4 San Ho Rd, San Chung City, Taipei County, 24152 Taiwan	
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 詹銀豊	
(4) 事 業 内 容	金型・成形品の製造販売	
(5) 資 本 金	50 百万台湾ドル	
(6) 設 立 年 月 日	2000 年 1 月 31 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社アーク (70.00%)、詹銀豊 (26.56%)	
(8) 当 社 と の 関 係	資 本 関 係	当社が発行済み株式の 70%を保有しております。
	人 的 関 係	当社の取締役 1 名及び従業員 4 名が取締役を兼務しております。
	取 引 関 係	同社より金型・成形品を購入しております。

(9) 当該会社の最近3年間の連結財政状態及び連結経営成績				
決算期	2010年12月期	2011年12月期	2012年12月期	
純 資 産	455百万台湾ドル	490百万台湾ドル	349百万台湾ドル	
総 資 産	963百万台湾ドル	993百万台湾ドル	520百万台湾ドル	
1株当たり純資産	91.07台湾ドル	98.12台湾ドル	69.95台湾ドル	
売 上 高	1,354百万台湾ドル	1,195百万台湾ドル	1,178百万台湾ドル	
営 業 利 益	△50百万台湾ドル	62百万台湾ドル	63百万台湾ドル	
経 常 利 益	△72百万台湾ドル	71百万台湾ドル	68百万台湾ドル	
当 期 純 利 益	△58百万台湾ドル	11百万台湾ドル	3百万台湾ドル	
1株当たり当期純利益	△11.66台湾ドル	2.36台湾ドル	0.77台湾ドル	
1株当たり配当金	0.00台湾ドル	0.00台湾ドル	22.00台湾ドル	

3. 株式譲渡先の概要

(1) 氏 名	詹銀豊		
(2) 住 所	21F, no.39,Zhongzheng Rd.,Luzhu Township,Taoyuan Country 338,Taiwan		
(3) 当社との関係	資本関係	詹銀豊氏は、サンジェント発行済株式の26.56%を保有しております。	
	人的関係	詹銀豊氏は、サンジェントの董事長であります。	
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。	

4. 譲渡前後の所有割合の状況

(1) 譲渡前の所有株式数	3,500,000株	(所有割合 70.00%)
(2) 譲 渡 株 式 数	3,500,000株	(所有割合 70.00%)
(3) 譲渡後の所有株式数	0株	(所有割合 0.00%)

※譲渡価格及びアドバイザー費用につきましては、相手先との契約上の秘密保持義務に基づき、開示を差し控えさせていただいております。金額については、合理的な評価に基づいて算出しております。

5. 譲渡の日程

平成25年12月25日 取締役会決議、株式譲渡契約締結
平成26年1月17日 株式譲渡の実行(予定)

6. 特別損失の計上及び今後の見通し

本件株式譲渡により、平成26年3月期第3四半期において事業構造改善費用として約326百万円の特別損失を計上いたします。また、本件が連結業績に与える影響につきましては、本日別途開示いたしました通期業績予想の修正に関するお知らせに織り込んでおります。

(参考) 当期連結業績予想(平成25年12月25日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
当期連結業績予想 (平成26年3月期)	48,400百万円	3,000百万円	2,620百万円	5,150百万円
前期連結実績 (平成25年3月期)	81,691百万円	4,094百万円	3,897百万円	△805百万円

以 上